

# J R 旅客会社の基準単価・基準コスト等について

J R 旅客会社（J R 旅客会社とは、北海道旅客鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社及び九州旅客鉄道株式会社の6社の総称です。）の基準単価・基準コスト等は、次のとおりです。

## 1. 基準単価

平成15年8月1日以降にJ R 旅客会社が運賃改定の申請を行う場合の基準単価の算出は、次式により行います。

$$\text{基準単価} \quad y = ax_1 + bx_2 + c$$

(1) 線路費

$$y = \text{線路延長1キロ当たり基準単価}$$
$$a = 10,698.572 \quad b = 0.697 \quad c = -43663.807$$
$$x_1 = \text{車両密度(対数)} \quad x_2 = \text{雪量}$$

(線路費とは、線路や路盤の維持補修、作業管理に要する経費です。)

(2) 電路費

$$y = \text{電線延長1キロ当たり基準単価}$$
$$a = 7.011 \quad b = 43.768 \quad c = -692.346$$
$$x_1 = \text{電車密度} \quad x_2 = \text{電車線割合}$$

(電路費とは、電車線や信号設備等の維持補修、作業管理に要する経費です。)

(3) 車両費

$$y = \text{車両1両当たり基準単価}$$
$$a = 60.182 \quad b = 0.507 \quad c = -1853.504$$
$$x_1 = \text{1両当たり車両走行キロ} \quad x_2 = \text{雪量}$$

(車両費とは、車両の整備補修、作業管理に要する経費です。)

(4) 列車運転費

$$y = \text{営業キロ当たり基準単価}$$
$$a = 17.323 \quad b = 5120.605 \quad c = -8537.045$$
$$x_1 = \text{1列車1キロ当たり乗車人員} \quad x_2 = \text{列車密度(対数)}$$

(列車運転費とは、列車の運転や作業管理に要する経費です。なお、動力費は含まれていません。)

(5) 駅務費

$$y = \text{1駅当たり基準単価}$$
$$a = 45.076 \quad b = 57626.136 \quad c = -203417.74$$
$$x_1 = \text{1駅当たり乗車人員} \quad x_2 = \text{平均乗車距離(対数)}$$

(駅務費とは、駅の維持や乗車券の発行等に要する経費です。)

## 2. JR旅客会社の平成14年度の基準単価、基準コスト、実績コスト等の状況

平成14年度の基礎データに基づき算定した基準単価、平成14年度の施設量及び基準単価に施設量を乗じて算定された基準コストの合計額並びにそれに対応する実績コストの合計額は、以下のとおりです。

なお、基準コストは、鉄軌道業の各種経費のうち、各社共通で比較可能な線路費、電路費、車両費、列車運転費及び駅務費の5費目（ヤードステイック対象経費という。）についてその基準となるコストを示すものであり、輸送サービスの質や事業全体の評価を行うものではありません。

ちなみに、旅客鉄道会社の鉄軌道業の営業費用に占めるヤードステイック対象経費の割合は6社平均で、44%です。

### (1) 基礎データ

	線路費		電路費		車両費		列車運転費		駅務費	
	x1	x2	x1	x2	x1	x2	x1	x2	x1	x2
北海道	3.907	8,879	49.857	21.913	126.872	8,879	117.081	2.703	257.557	4.025
東日本	5.151	1,836	148.995	31.158	165.380	1,836	484.323	3.535	3,429.246	3.198
東海	5.646	383	261.512	25.078	280.739	383	516.893	3.859	1,215.709	5.153
西日本	5.026	548	127.869	32.549	186.124	548	259.721	3.676	1,436.554	3.764
四国	4.296	6	80.763	23.210	147.573	6	76.741	3.188	200.810	3.815
九州	4.606	7	91.409	27.981	153.486	7	122.672	3.432	518.207	3.670

### (2) 基準単価

基準単価は、(1)の基礎データを基準単価算出の式に代入して求めます。

(単位：千円)

	線路費	電路費	車両費	列車運転費	駅務費
北海道	4,324	616	10,284	7,332	40,137
東日本	12,724	1,716	9,030	17,954	135,447
東海	17,007	2,239	15,236	20,178	148,329
西日本	10,489	1,629	9,626	14,785	78,241
四国	2,301	890	7,031	9,117	25,478
九州	5,619	1,173	7,387	11,162	31,429

### (3) 施設量

	線路延長	電線延長	車両数	営業キロ	駅数
	(キロ)	(キロ)	(両)	(キロ)	(駅)
北海道	3,103.3	5,316.9	1,217	2,499.8	472
東日本	12,723.4	45,448.7	13,276	7,534.4	1,706
東海	3,325.2	13,779.7	3,354	1,977.8	405
西日本	8,115.2	27,664.4	6,643	5,037.4	1,234
四国	898.4	1,751.4	447	855.2	258
九州	2,643.2	8,774.8	1,723	2,101.1	574

### (4) 基準コスト合計額

及び実績コスト合計額

	基準コスト	実績コスト
	(百万円)	(百万円)
北海道	66,483	61,134
東日本	726,110	764,375
東海	238,487	226,332
西日本	365,159	364,229
四国	21,139	19,364
九州	79,366	72,851

(注)「基準コスト合計額」は、線路費、電路費、車両費、列車運転費及び駅務費のそれぞれについて(2)基準単価に(3)施設量を乗じて算定した基準となるコストの合計であり、実績コスト合計はそれに対応する実績の支出額です。